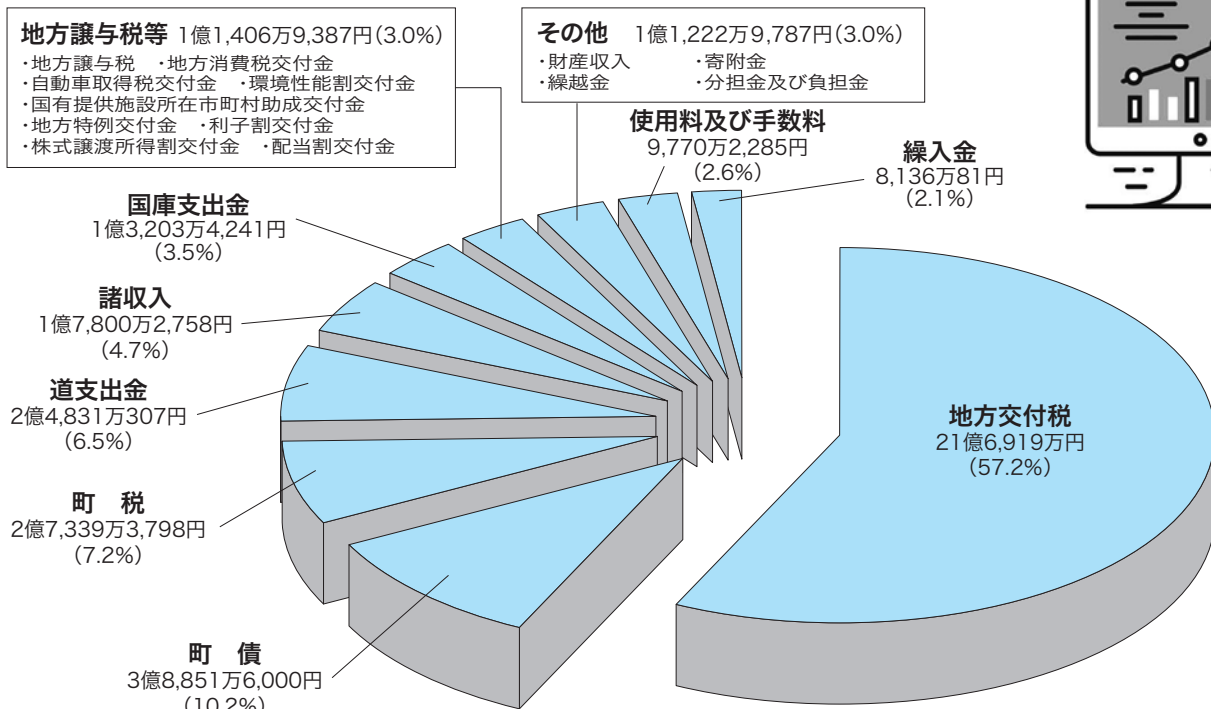


令和元年度決算



一般会計【歳入】

歳入合計 37億9,480万8,644円

令和元年度一般会計決算は【歳入総額 37億9,480万8,644円】【歳出総額 37億7,082万953円】差引き額が2,398万7,691円で、差引額全額 2,398万7,691円が翌年度へ繰越しされます。

歳入の円グラフで示すとおり、歳入に占める割合では①地方交付税が57.2%と全体の約6割を占め、次いで②町債の10.2% ③町税の7.2%と続いています。

ここ数年間の奥尻町の財政は、国からの交付金などの依存財源が半分以上となっています。

前年度の割合は①地方交付税 (50.4%) ②町債 (19.3%) ③道支出金 (8.0%) の順でした。

町税の収納状況

税目		調定額	収入済額	収納率
町民税	現年課税分	135,501,479円	135,435,197円	99.9%
	滞納繰越分	11,619,606円	1,393,222円	12.0%
固定資産税	現年課税分	99,630,700円	99,290,505円	99.7%
	滞納繰越分	18,183,287円	1,792,614円	9.9%
軽自動車税	現年課税分	9,055,100円	9,055,100円	100.0%
	滞納繰越分	212,900円	8,000円	3.8%
市町村たばこ税	現年課税分	25,920,620円	25,920,620円	100.0%
入湯税	現年課税分	498,540円	498,540円	100.0%
計	現年課税分	270,606,439円	270,199,962円	99.8%
	滞納繰越分	30,015,793円	3,193,836円	10.6%

国民健康保険税の収納状況

区分	調定額	収入済額	収納率
現年度分	52,823,000円	52,416,700円	99.2%
滞納分	42,229,379円	5,927,951円	14.0%
計	95,052,379円	58,344,651円	-

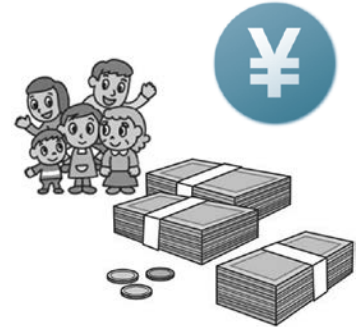
一般会計【歳出】

歳出の棒グラフでもわかるとおり、歳出に占める割合では、総務費が27.1%、公債費が17.3%、次いで衛生費の12.6%、教育費の10.1%と続いています。

前年度の割合は次のとおりでした。

- ①総務費 (29.6%)
- ②公債費 (15.4%)
- ③衛生費 (11.1%)

総務費	1,021,632,902円(27.1%)
公債費	652,853,683円(17.3%)
衛生費	475,858,773円(12.6%)
教育費	380,065,870円(10.1%)
土木費	341,898,668円(9.1%)
民生費	327,303,436円(8.7%)
農林水産業費	172,378,011円(4.6%)
消防費	160,421,000円(4.3%)
諸支出金	139,653,002円(3.7%)
商工費	61,999,142円(1.6%)
議会費	30,022,892円(0.8%)
災害復旧費	5,832,000円(0.1%)
労働費	901,574円(0.0%)



歳出合計 37億7,082万953円

各会計別の決算状況

会計名		区別	決算額	残額の内訳	
一般会計	一般	歳入 歳出 残	3,794,808,644円 3,770,820,953円 23,987,691円	繰越明許費 0円 繰越 23,987,691円	
	特別会計	バス交通事業	歳入 歳出 残	49,808,937円 49,798,094円 10,843円	繰越 10,843円
		自動車整備工場	歳入 歳出 残	77,572,099円 77,257,645円 314,454円	繰越 314,454円
		あわび種苗育成センター	歳入 歳出 残	31,888,328円 31,888,328円 0円	繰越 0円
		国民健康保険事業	歳入 歳出 残	321,595,884円 314,957,629円 6,638,255円	繰越 6,638,255円
		青苗歯科診療所	歳入 歳出 残	1,523,079円 34,508円 1,488,571円	繰越 1,488,571円
		後期高齢者医療事業	歳入 歳出 残	38,663,129円 38,167,609円 495,520円	繰越 495,520円
		介護保険事業	歳入 歳出 残	241,789,593円 232,763,543円 9,026,050円	繰越 9,026,050円
		介護保険介護サービス事業	歳入 歳出 残	17,865,519円 17,865,519円 0円	繰越 0円
		簡易水道事業	歳入 歳出 残	181,859,542円 181,698,772円 160,770円	繰越 160,770円
		港湾施設用地造成事業	歳入 歳出 残	16,040,900円 15,982,471円 58,429円	繰越 58,429円
	公共下水道事業	歳入 歳出 残	134,924,980円 134,857,431円 67,549円	繰越 67,549円	
	漁業集落排水事業	歳入 歳出 残	38,181,105円 38,144,373円 36,732円	繰越 36,732円	
国保病院事業	収益的	歳入 歳出 残	740,470,391円 800,398,816円 △ 59,928,425円	当年度純利益 △ 59,928,425円	
	資本的	歳入 歳出 残	37,729,000円 48,148,433円 △ 10,419,433円	収入不足額に損益勘定留保金を充当	



特別会計

特別会計は、バス交通事業など13の会計でそれぞれ運営されています。「各会計別の決算状況」の表では、決算収支においてほぼ黒字になっていますが、これはそのほとんどが、一般会計から特別会計に繰出金が出されていて運営しているからです。